Kyorin
健康はキョーリンの願いです。

2027年3月期 第2四半期（中間期）　決算補足資料

1. 決算概観　P.2
2. 業績のポイント　P.3
3. 業績の状況　P.4
4. 業績と予想　P.5
5. 製品別売上状況　P.6
6. 研究開発費・設備投資・減価償却費の状況　P.7
7. 開発品一覧・その他主要な契約　P.8～10

【参考資料】
8. 損益計算書の概要　P.12～13
9. 貸借対照表の概要　P.14
10. 主な業績項目の推移　P.15



2026年11月9日

杏林製薬株式会社

■将来の見通しに関する注意事項

本資料には、当社グループに関する業績見通しや目標・計画等、将来に関する事項が含まれています。
これらの記述は、本資料作成時点において入手可能な情報や予測に基づく、当社グループの仮定や見通し等の判断によるものであり、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しております。
したがって、その後発生した種々の要因により、実際の業績や開発品の進捗・成否、その他の見通し等が記述内容と大きく異なる可能性があります。また医薬品（開発中のものを含む）に関する情報が含まれておりますが、その記述は宣伝広告や医学的アドバイスを目的としているものではありません。

2027年3月期 第2四半期（中間期） 決算概観

（単位：百万円）	24年3月期 中間期	25年3月期 中間期	26年3月期 中間期	**27年3月期 中間期**	**対前年（%）**	27年3月期（当初予想）	**27年3月期（修正予想）**	当初予想との差額
売上高	54,937	55,139	58,731	**57,489**	**－2.1**	121,800	**121,800**	0
営業利益	1,335	1,549	1,363	**306**	**－77.6**	2,000	**－4,900**	－6,900
経常利益	1,578	2,050	1,582	**689**	**－56.4**	2,300	**－4,600**	－6,900
親会社株主に帰属する中間（当期）純利益	1,890	1,255	1,494	**－1,566**	**－**	1,500	**－5,100**	－6,600

27年3月期　第2四半期（中間期）　連結業績（実績）

【売上高】当社グループ全体の売上高は574億89百万円と前年同期比12億42百万円の減収となりました。新医薬品等（国内）の売上は、主力製品である「ベオーバ」は伸長しましたが、薬価改定及び「デザレックス」の後発医薬品参入等により減少しました。また新医薬品（海外）の売上は、「ガチフロキサシン」に関わる収入の反動減等により減少しました。後発医薬品の売上は、オーソライズド・ジェネリック及び2026年度発売の追補収載品の売上寄与等により増加しました。

【利益】 売上減少を要因として、売上総利益は223億82百万円と前年同期に対して25億13百万円減少しました。また販売費及び一般管理費は、前年同期に導入一時金を計上した反動減により、前年同期に対して14億56百万円減少（うち、研究開発費は9億80百万円減少）しました。その結果、営業利益は3億6百万円（前年同期比77.6%減）、経常利益は6億89百万円（前年同期比56.4%減）となりました。親会社株主に帰属する中間純損失は、後発医薬品事業の承継に係る事業譲渡損等を特別損失として計上したことから、15億66百万円となりました。

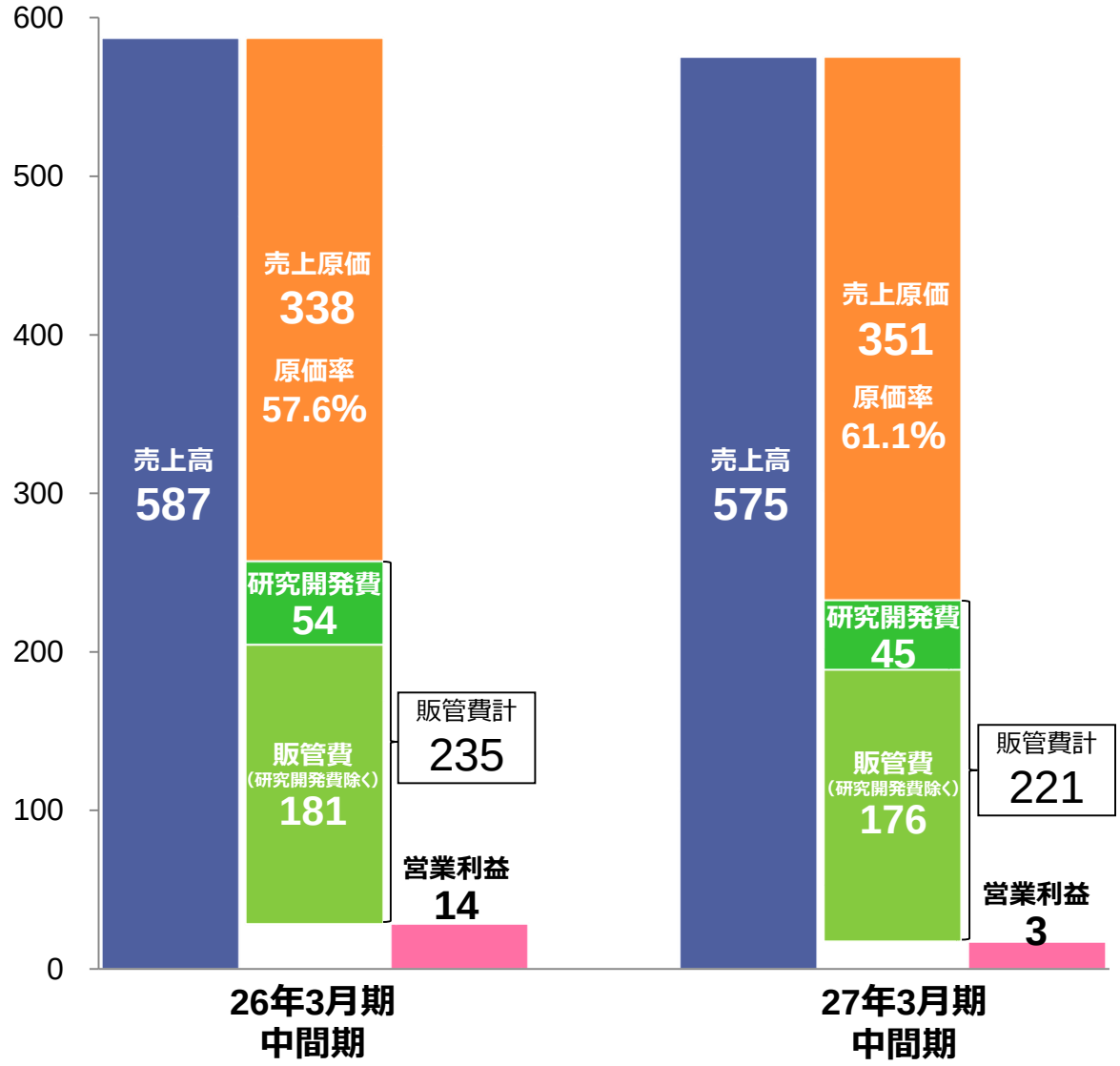
27年3月期　連結業績（予想）

ライセンス契約に伴う契約一時金、及び後発医薬品事業承継に係る事業譲渡損を反映し、2026年5月12日に公表した通期の業績予想を修正いたしました。詳細については、本日別途公表しました「2027年3月期 中間業績予想と実績の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
なお2026年5月12日に公表した配当予想 （年間25円／株）の変更はございません。

※2025年3月期より会計方針の変更を行っており、2024年3月期に係る数値については遡及修正後の数値を記載しております。

2027年3月期 第2四半期（中間期） 業績のポイント

（単位：億円）



【ポイント】

売上高は減少　（－12億円）

- 新医薬品等（国内）の売上減少
  - ・ベオーバの伸長
  - ・薬価改定（杏林製薬4%台）の影響
  - ・後発医薬品参入によるデザレックスの売上減少
- 新医薬品（海外）の売上減少
- 後発医薬品の売上増加

売上原価率は3.5ポイント上昇

【低下要因】
- ベオーバの売上増加

【上昇要因】
- 薬価改定
- デザレックスの売上減少
- ガチフロキサシンに関わる収入の反動減

売上総利益は減少　（－25億円）

販管費は14億円減少

- 研究開発費は9億円減少
  - ・導入品の契約一時金支出の反動減（KRP-A225）
- 販管費（研究開発費除く）は5億円減少
  - ・コスト削減
  - ・特許等使用料は増加

営業利益は減少　（－11億円）

2027年3月期 第2四半期（中間期） 業績の状況

（単位：億円）	26年3月期 中間期	27年3月期 中間期	対前年（額）
売上高	587	**575**	－12
新医薬品等(国内)	414	**404**	－10
新医薬品(海外)	5	**2**	－3
後発医薬品	168	**169**	＋1
営業利益	14	**3**	－11
経常利益	16	**7**	－9
親会社株主に帰属する中間純利益	15	**－16**	－31

		（対前年）	（対予想）2026年5月12日発表
■売上高	**575億円**	**（－12）**	**（ －3）**
●新医薬品等（国内）	**404億円**	**（－10）**	**（ －3）**
・ベオーバ	123 ⇒ 144	（＋21）	（＋15）
・ラスビック	35 ⇒ 35	（ 0）	（ －4）
・フルティフォーム	63 ⇒ 59	（ －4）	（ 0）
・リフヌア	5 ⇒ 4	（ －1）	（ －1）
・ムコダイン	20 ⇒ 19	（ －1）	（ －5）
・ペンタサ	63 ⇒ 53	（－10）	（ ＋2）
・デザレックス	37 ⇒ 16	（－21）	（ 0）
・キプレス	9 ⇒ 6	（ －3）	（ ＋2）
●新医薬品（海外）	**2億円**	**（ －3）**	**（ 0）**
ガチフロキサシンに関わる収入の反動減			
●後発医薬品	**169億円**	**（ ＋1）**	**（ ＋2）**
オーソライズド・ジェネリック、2026年度追補収載品の売上寄与等			
■営業利益	**3億円**	**（－11）**	**（ ＋6）**
●原価率：61.1%（前年同期：57.6%）			
【低下要因】ベオーバの売上増加			
【上昇要因】薬価改定、デザレックスの売上減少、ガチフロキサシンに関わる収入の反動減			
●研究開発費：45億円（前年同期：54億円）			
導入品の契約一時金支出の反動減（KRP-A225）15億円			
●販管費（研究開発費除く） ：176億円（前年同期：181億円）			
コスト削減、特許等使用料は増加			
■親会社株主に帰属する中間純利益	**－16億円**	**（－31）**	**（－16）**
●特別損失：27億円 後発医薬品事業の承継に係る事業譲渡損等			

2027年3月期 第2四半期（中間期） 業績と予想

（単位：百万円）	中間期						通期			
	26年3月期	**27年3月期**	対前年（額）	対前年（%）	27年3月期（予想）	対予想（額）	26年3月期	27年3月期（当初予算）	**27年3月期（修正予想）**	当初予想との差額
売上高	58,731	**57,489**	－1,242	－2.1	57,800	－311	126,257	121,800	**121,800**	0
新医薬品等（国内）	41,405	**40,371**	－1,033	－2.5	40,700	－329	87,113	83,500	**83,500**	0
新医薬品（海外）	504	**236**	－267	－53.0	200	＋36	693	300	**300**	0
後発医薬品	16,822	**16,881**	＋58	＋0.4	16,700	＋181	38,451	37,900	**37,900**	0
営業利益	1,363	**306**	－1,057	－77.6	－300	＋606	3,567	2,000	**－4,900**	－6,900
経常利益	1,582	**689**	－893	－56.4	－100	＋789	4,031	2,300	**－4,600**	－6,900
親会社株主に帰属する中間（当期）純利益	1,494	**－1,566**	－3,061	－	0	－1,566	3,448	1,500	**－5,100**	－6,600

2027年3月期 第2四半期（中間期） 製品別売上状況

（単位：億円）

		中間期							通期	
		25年3月期	26年3月期	**27年3月期**	対前年（額）	対前年（%）	27年3月期（予想）	対予想（額）	通期進捗率（%）	26年3月期	**27年3月期（予想）** ※修正なし
新医薬品等（国内）	**ベオーバ（自社販売分）**（過活動膀胱治療剤）	104	123	**144**	＋21	＋17.0	129	＋15	53.8	258	**267**
	ラスビック（ニューキノロン系抗菌剤）	30	35	**35**	0	＋0.1	39	－4	39.2	73	**90**
	フルティフォーム（喘息治療配合剤）	64	63	**59**	－4	－6.6	59	0	47.9	128	**123**
	リフヌア（選択的P2X3受容体拮抗薬／咳嗽治療薬）	4	5	**4**	－1	－10.6	5	－1	41.7	9	**10**
	ムコダイン（気道粘液調整・粘膜正常化剤）	15	20	**19**	－1	－2.6	24	－5	35.7	37	**54**
	ペンタサ（潰瘍性大腸炎・クローン病治療剤）	62	63	**53**	－10	－15.9	51	＋2	51.7	123	**102**
	デザレックス（アレルギー性疾患治療薬）	34	37	**16**	－21	－56.1	16	0	70.0	102	**23**
	キプレス（気管支喘息・アレルギー性鼻炎治療剤）	18	9	**6**	－3	－40.4	4	＋2	55.9	22	**10**
	ミルトン（哺乳びん・乳首消毒剤）	9	9	**8**	－1	－14.3	9	－1	44.5	18	**18**
	ルビスタ（環境除菌・洗浄剤）	6	4	**3**	－1	－15.0	3	0	49.5	8	**7**
後発医薬品（オーソライズド・ジェネリック）	**モンテルカスト錠「KM」**（気管支喘息・アレルギー性鼻炎治療剤）	50	44	**47**	＋3	＋7.7	43	＋4	46.9	114	**101**
	モメタゾン点鼻液「杏林」（定量噴霧式アレルギー性鼻炎治療剤）	7	11	**10**	－1	－14.4	10	0	24.6	45	**39**

研究開発費・設備投資・減価償却費の状況

（単位：百万円）	24年3月期 中間期	25年3月期 中間期	26年3月期 中間期	**27年3月期 中間期**	対前年 (%)	26年3月期	**27年3月期 （予想）**
研究開発費	3,842	3,844	5,443	**4,463**	－18.0	12,060	**16,200** ※予想修正
設備投資	1,280	4,203	2,494	**1,138**	－54.3	3,955	**4,300**
減価償却費	2,172	2,307	2,278	**2,299**	＋0.9	4,663	**4,700**

設備投資の詳細　（実績／予想）

（単位：億円）	26年3月期 中間期	**27年3月期 中間期**	26年3月期	**27年3月期 （予想）**
工場設備	24	**9**	35	**32**
管理・販売設備	0	**1**	1	**5**
研究用設備	1	**1**	4	**6**

開発品一覧①（2026年11月9日現在）

Ph3 ～ 発売

※前回（2026年7月30日）からの更新

開発コード	予定適応症／対象疾患	開発段階		起　源	特　徴	備　考
		国内	海外			
KRP-114VP	過活動膀胱	Ph3 （26年5月）	―	メルク社 （アメリカ）	・選択的β3アドレナリン受容体作動薬 ・膀胱を弛緩させることで蓄尿機能を亢進し、尿意切迫感、頻尿及び切迫性尿失禁を改善	・ベオーバの小児への適応拡大
EB05※	ARDS（急性呼吸窮迫症候群）			エデサ社 （カナダ）	・TLR4を標的とするモノクローナル抗体 ・TLR4シグナル伝達経路を阻害。過剰な免疫応答や炎症反応を調整し、生存率や臨床転帰の改善を目的に設計	・日本における独占的開発及び販売権に関するライセンス契約を締結（26年11月） ・Phase3試験準備中

DTx

開発コード	予定適応症／対象疾患	開発段階	契約先	特徴	備考
KRP-DT123	耳鳴	検証的試験（26年5月）	サスメド㈱	・耳鳴治療用アプリ	・耳鼻科領域における治療用アプリの共同研究開発及び販売に関する契約を締結（22年11月）
KRP-DC125	慢性咳嗽	検証的試験（26年6月）	ハイフ社 （アメリカ）	・慢性咳嗽治療用アプリ	・慢性咳嗽治療用アプリに関する「開発・商業化契約」を締結（24年）

検証的試験：アプリの臨床的意義を確認するための試験

開発品一覧②（2026年11月9日現在）

Ph1 ～ Ph2

※前回（2026年7月30日）からの更新

開発コード	予定適応症／対象疾患	開発段階		起　源	特　徴	備　考
		国内	海外			
KRP-S124	閉塞性睡眠時無呼吸等	**Ph2※（26年11月）**	Ph1（終了）バイエル社	バイエル社（ドイツ）	・ADRA2C拮抗作用 ・中枢性に上気道虚脱を軽減。一時的な無呼吸・低呼吸の改善を期待	・全世界を対象とした独占的製造、開発、販売権に関するライセンス契約を締結（24年12月）
KRP-A225	SLE（全身性エリテマトーデス）等		Ph1 ヒンジバイオ社	ヒンジバイオ社（アメリカ）	・CD19及びCD20分子を標的とする二重特異性抗体 ・B細胞の除去による免疫システムの「リセット」	・日本における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結（25年9月）
KRP-126	神経障害性疼痛	**Ph1※（26年11月）**	Ph1 ビオドール社	ビオドール社（フランス）	・FLT3ネガティブアロステリックモジュレーター ・慢性疼痛の発症と持続に深く関与するFLT3に抑制的に作用し、効果的な鎮痛作用を期待	・日本、韓国、台湾における開発・製造・販売に関するライセンス契約を締結（26年3月）

導出品

開発コード	予定適応症／対象疾患	開発段階	導出先	起　源	特　徴	備　考
KRP-M223	マスト細胞が関与する慢性特発性蕁麻疹等のアレルギー性疾患や炎症性疾患	前臨床	ノバルティス社（スイス）	自社	・MRGPRX2 拮抗薬	・全世界を対象とした独占的な開発、製造、及び商業化に関するライセンス契約を締結（25年3月） ・日本における商業化及び日本向けの製造に関するオプションを保有

参考：その他主要な契約（2026年11月9日現在）

その他契約

製品名	契約先	対象疾患	開発段階	備　考
サチュロ	ヤンセンファーマ㈱	多剤耐性肺結核	発売中	・日本における独占的販売契約締結（26年3月） ・単独プロモーション開始（26年6月～、多剤耐性肺結核） ・肺MAC症の効能又は効果の追加の承認取得後、当社が独占的に販売を行う予定 MAC: *Mycobacterium avium* complex
		治療抵抗性肺MAC症	申請中 （ヤンセンファーマ㈱）	
アレジオン眼瞼クリーム0.5%	参天製薬㈱	アレルギー性結膜炎	発売中	・日本における共同販売促進契約締結（26年7月） ・眼科領域以外のプロモーション開始（26年8月）

【参考資料】

（参考資料）

損益計算書の概要－①

（単位：百万円）	26年3月期 中間期		27年3月期 中間期			
	実績	売上比（%）	実績	売上比（%）	対前年（%）	対前年（額）
売上高	58,731	100.0	**57,489**	100.0	－2.1	－1,242
新医薬品等（国内）	41,405	70.5	**40,371**	70.2	－2.5	－1,033
新医薬品（海外）	504	0.9	**236**	0.4	－53.0	－267
後発医薬品	16,822	28.6	**16,881**	29.4	＋0.4	＋58

＜当期のポイント＞

（対前年）

■**売上高** **57,489百万円** （－1,242）

●**新医薬品等（国内）** **40,371百万円** （－1,033）

（億円）	26.3（2Q）		27.3（2Q）	
・ベオーバ	123	⇒	144	（＋21）
・ラスビック	35	⇒	35	（ 0）
・フルティフォーム	63	⇒	59	（－4）
・リフヌア	5	⇒	4	（－1）
・ムコダイン	20	⇒	19	（－1）
・ペンタサ	63	⇒	53	（－10）
・デザレックス	37	⇒	16	（－21）
・キプレス	9	⇒	6	（－3）

●**新医薬品（海外）** **236百万円** （－267）

・ガチフロキサシンに関わる収入の反動減

●**後発医薬品** **16,881百万円** （＋58）

・オーソライズド・ジェネリック、2026年度追補収載品の売上寄与等

＜連結子会社及び持分法適用会社について＞

連結子会社2社：　キョーリン リメディオ㈱
　　キョーリン製薬グループ工場㈱
持分法適用会社1社：日本理化学薬品㈱

（参考資料）

損益計算書の概要－②

（単位：百万円）	26年3月期 中間期		27年3月期 中間期			
	実績	売上比（%）	実績	売上比（%）	対前年（%）	対前年（額）
売上高	58,731	100.0	**57,489**	100.0	－2.1	－1,242
売上原価	33,835	57.6	**35,107**	61.1	＋3.8	＋1,271
売上総利益	24,896	42.4	**22,382**	38.9	－10.1	－2,513
販売費及び一般管理費	23,532	40.1	**22,076**	38.4	－6.2	－1,456
（うち研究開発費）	(5,443)	(9.3)	**(4,463)**	(7.8)	(－18.0)	(－980)
営業利益	1,363	2.3	**306**	0.5	－77.6	－1,057
営業外収益	402	0.7	**511**	0.9	＋26.9	＋108
営業外費用	184	0.3	**128**	0.2	－30.5	－56
経常利益	1,582	2.7	**689**	1.2	－56.4	－893
特別利益	473	0.8	**100**	0.2	－78.9	－373
特別損失	26	0.0	**2,689**	4.7	－	＋2,662
税金等調整前中間純利益	2,029	3.5	**－1,900**	－3.3	－	－3,929
法人税等	535	0.9	**－333**	－0.6	－	－868
親会社株主に帰属する中間純利益	1,494	2.5	**－1,566**	－2.7	－	－3,061

＜当期のポイント＞　（対前年）

◆売上原価率：61.1%　（　＋3.5ポイント）

【低下要因】
・ベオーバの売上増加

【上昇要因】
・薬価改定
・デザレックスの売上減少
・ガチフロキサシンに関わる収入の反動減

◆研究開発費率：7.8%　（　－1.5ポイント）

・45億円（前年同期：9億円減少）
導入品の契約一時金支出の反動減（KRP-A225）15億円

◆販管費率（研究開発費除く）：30.6%（　－0.2ポイント）

・176億円（前年同期：5億円減少）
コスト削減、特許等使用料は増加

■営業利益：306百万円　（－1,057百万円）

■経常利益：689百万円　（　－893百万円）

■特別利益：100百万円　（　－373百万円）

■特別損失：2,689百万円　（＋2,662百万円）

・後発医薬品事業の承継に係る事業譲渡損等

■親会社株主に帰属する中間純利益：－1,566百万円　（－3,061百万円）

（参考資料）

貸借対照表の概要

（単位：百万円）	26年3月期末 実績	26年3月期末 構成比(%)	27年3月期 中間期末 実績	27年3月期 中間期末 構成比(%)	27年3月期 中間期末 前期末増減
流動資産	135,142	69.1	**130,729**	70.0	－4,413
現金及び預金	11,802		**20,942**		
受取手形及び売掛金	47,342		**32,162**		
有価証券	3,279	—	**2,294**	—	—
棚卸資産	67,790		**68,587**		
その他の流動資産	4,927		**6,743**		
固定資産	60,312	30.9	**56,090**	30.0	－4,221
有形固定資産	30,506		**27,841**		
無形固定資産	4,085	—	**3,745**	—	—
投資その他の資産	25,720		**24,503**		
資産合計	195,455	100.0	**186,819**	100.0	－8,635
流動負債	29,368	15.0	**40,174**	21.5	＋10,805
支払手形及び買掛金	14,441	—	**13,566**	—	—
その他の流動負債	14,927		**26,607**		
固定負債	23,661	12.1	**8,587**	4.6	－15,073
負債合計	53,029	27.1	**48,762**	26.1	－4,267
株主資本	131,067	67.1	**127,668**	68.3	－3,399
その他の包括利益累計額	11,357	5.8	**10,389**	5.6	－968
その他有価証券評価差額金	7,289		**6,538**		
繰延ヘッジ損益	64	—	**－1**	—	—
退職給付に係る調整累計額	4,003		**3,852**		
純資産合計	142,425	72.9	**138,057**	73.9	－4,367
負債純資産合計	195,455	100.0	**186,819**	100.0	－8,635

＜当期のポイント＞ （対前期末）

■流動資産 ： 4,413百万円減
- 現金及び預金の増加 （ ＋9,139百万円）
- 受取手形及び売掛金の減少 （ －15,179百万円）
- 有価証券の減少 （ －985百万円）
- 棚卸資産の増加 （ ＋796百万円）
- その他の流動資産の増加 （ ＋1,815百万円）

■固定資産 ： 4,221百万円減
- 有形固定資産の減少 （ －2,664百万円）
- 無形固定資産の減少 （ －340百万円）
- 投資その他の資産の減少 （ －1,216百万円）

■流動負債 ： 10,805百万円増
- 支払手形及び買掛金の減少 （ －874百万円）
- その他の流動負債の増加 （ ＋11,679百万円）

■固定負債 ： 15,073百万円減

（参考資料）

主な業績項目の推移

（単位：百万円）	25年3月期 中間期	26年3月期 中間期	**27年3月期 中間期**	26年3月期	27年3月期 （当初予想）	**27年3月期 （修正予想）**
売上高	55,139	58,731	**57,489**	126,257	121,800	**121,800**
（海外売上）	(424)	(504)	**(236)**	(693)	(300)	**(300)**
売上原価	31,575	33,835	**35,107**	74,634	—	**—**
（売上原価率）	(57.3%)	(57.6%)	**(61.1%)**	(59.1%)		
販売費及び一般管理費	22,015	23,532	**22,076**	48,055	—	**—**
（販管費率）	(39.9%)	(40.1%)	**(38.4%)**	(38.1%)		
うち研究開発費	3,844	5,443	**4,463**	12,060	9,300	**16,200**
（研究開発費率）	(7.0%)	(9.3%)	**(7.8%)**	(9.6%)	(7.6%)	**(13.3%)**
営業利益	1,549	1,363	**306**	3,567	2,000	**－4,900**
（営業利益率）	(2.8%)	(2.3%)	**(0.5%)**	(2.8%)	(1.6%)	**(－4.0%)**
経常利益	2,050	1,582	**689**	4,031	2,300	**－4,600**
（経常利益率）	(3.7%)	(2.7%)	**(1.2%)**	(3.2%)	(1.9%)	**(－3.8%)**
中間（当期）純利益	1,255	1,494	**－1,566**	3,448	1,500	**－5,100**
（中間（当期）純利益率）	(2.3%)	(2.5%)	**(－2.7%)**	(2.7%)	(1.2%)	**(－4.2%)**
一株当たり利益	21.86円	26.01円	**－27.26円**	60.03円	26.11円	**－88.74円**
資本金	700	700	**700**	700	—	**—**
総資産	178,865	186,013	**186,819**	195,455	—	**—**
純資産	130,027	136,448	**138,057**	142,425	—	**—**
一株当たり純資産	2,263.36円	2,375.01円	**2,397.16円**	2,479.28円	—	**—**
自己資本利益率	1.0%	1.1%	**－1.1%**	2.5%	—	**—**
自己資本比率	72.7%	73.4%	**73.9%**	72.9%	—	**—**
人員	2,048人	2,010人	**2,008人**	1,982人	—	**—**
設備投資	4,203	2,494	**1,138**	3,955	4,300	**4,300**
減価償却費	2,307	2,278	**2,299**	4,663	4,700	**4,700**